

登録コード	A3593339	開講年度	2026					
授業科目	専攻演習				担当教員	今井 裕理子		
英文授業名	Selected Seminar							
単位数	1	講義期間	前期（随時）	曜日・時限	集中・不定期		対象学生	4年生
講義室				授業形態	演習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】			
	2 0 2 2 Aカリ，2 0 2 1 Aカリ，2 0 2 0 Aカリ，2 0 1 9 Aカリ							
	【2022年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を修得している					畜産や草地学に関する専門的な知識や研究能力を修得している		
	【2022年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している		
	2 0 2 6 A3 編（24A），2 0 2 5 A3 編（23A），2 0 2 4 Aカリ，2 0 2 3 Aカリ							
	【2024年度以前加わむ対象】専門的な知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。					畜産や草地学に関する専門的な知識や研究能力を修得している		
	【2024年度以前加わむ対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。					地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。		
(2)授業で学べる「テーマ」	その他							
(3)全学横断特別教育プログラム								
(4)授業の概要	専攻研究に関連する英文論文の内容説明、あるいは各自の専攻研究の中間報告とそれに対する質疑応答や討論を行います。							
(5)授業計画	1．研究計画の発表（事前に、打ち合わせのこと。） 2．自身の研究に関連する論文の紹介（英語論文が望ましい） 3．実施している研究の中間、最終報告							
(6)自主学習の指針	発表はパワーポイントを使用して行います。							
(7)成績評価の基準	簡単な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「水準にある」 やや高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「やや上にある」 高度な内容のプレゼンテーションとディスカッションができれば「かなり上にある」 実践的な課題にまで踏み込むことができたなら「卓越している」							
(8)事前事後学習の内容	事前学習：プレゼンテーションの準備 事後学習：ディスカッションで指摘された事項の確認。 特に準備としての事前学習を入念に行ってください。							
(9)テストやレポートの予定	実施しません。							
(10)成績評価の方法	出席、内容の理解、プレゼンテーションの技術、積極性によって評価します。							
(11)質問、相談への対応および連絡先	A F C 草地畜産学研究室（A F C 構内ステーション農場研究棟） TEL:0265-77-1610、e-mail:yuriko_imai@shinshu-u.ac.jp							
(12)履修上の注意	特にありません。							
【教科書】	指定しません。							
【参考書】	指定しません。							